



インターネットでの情報提供	
提供予定月日	平成25年4月18日

平成25年 4月17日(水)		県政記者クラブ配布資料	
担 当 課	担当者氏名	電話番号	
恵みの森づくり推進課	佐藤 智紀	直通	058-272-8472
	井田 琢也	内線	3028

岐阜県環境保全モデル林 第1号 美濃市古城山こじょうざんの整備に関する協定締結について

県では「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用して進めている、緑豊かな「清流の国ぎふづくり」の一環として、生物多様性の保全など環境に配慮した里山林再生手法の確立と、全県への展開を目的に、「環境保全モデル林」整備事業を進めています。

このたび、岐阜県と美濃市は、このモデル林の第1号として昨年6月に選定した美濃市古城山の整備に関する協定を締結しましたので、お知らせします。

今後は、両者が連携して取組みを進め、新たな里山林保全モデルの確立・発信を目指します。

なお、モデル林は県内5か所で整備・活用を行う予定であり、今年度中に第2号を選定します。

記

1 協定の趣旨（協定全文は別紙参照）

現代の生活スタイルに即した里山林の利活用方策を探り、人々が継続的に里山林に関わり続ける新たな里山林保全モデルを構築し、県内に普及するため、岐阜県と美濃市が連携・協力する。

【岐阜県の取組み】

平成24年度に策定した「美濃市古城山環境保全モデル林整備・活用計画」に基づき、美濃市古城山の森林整備や路網・施設等の整備を進める。

【美濃市の取組み】

県により整備された美濃市古城山環境保全モデル林を、同モデル林の利活用を希望するNPOや企業、地域住民等とともに、利活用を進める。

2 経緯等

(1) 環境保全モデル林の選定

平成24年6月に同モデル林候補地を募集し、4件の応募の中から、県の審査と第3者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価委員会」の意見を踏まえ、美濃市古城山を第1号として選定。

(2) 「美濃市古城山環境保全モデル林整備・活用計画」の策定

同モデル林で里山林保全活動を希望する団体や美濃市、恵みの森づくりコンソーシアム会員、学識経験者、県から成る「岐阜県環境保全モデル林（美濃市古城山）整備・活用計画策定会議」を設置し、平成24年8月から平成25年3月にかけて、当モデル林の整備の目的、整備内容及び利活用内容を検討し、計画を策定。